

くらしのサポーター通信NO. 3
徳島県消費者情報センターの業務③

様々な消費者被害からくらしを守り、安全・安心な徳島をつくるためには、
まず、広く県民に、正確な情報を知っていただくこと、
また、消費者と消費者情報センターのそれぞれが持つ「情報」や「ニーズ」を迅速かつ確実に交換しあう、双方向のネットワークの構築を進めること

を通信NO.2でもご紹介させていただきましたが、消費者情報センターでは、くらしの安全・安心を守るためには、「情報」をキーワードとして、次の消費者啓発及び消費者教育事業を実施しています。これらの啓発事業の一部は、NPO法人徳島県消費者協会に委託し民間との協働により、住民サービスの拡充を図るよう努めています。

■ 出前講座

市町村・団体等とともに消費生活の出前講座を開催し、日常生活に密接な消費者問題等について啓発し、自立した消費者の育成を図っています。

- ・おおむね30人以上の学習会、研修会
- ・希望の場所に
- ・講師は無料派遣
- ・主催者は、会場の準備、レジュメのコピー、参加者の募集を行う。
(参考となるパンフレット類は、消費者情報センターにあります。)

◇ 講 師
消費生活相談員、消費者問題の地域リーダー、各種専門分野の外部講師

◇講座メニュー

講座種類	啓発内容	対象
くらしの講座	・消費生活全般に関する知識や情報をお伝えします。	県民
★高齢者緊急対策事業	・悪質商法の手口の周知、消費者被害の状況、解決策(クーリング・オフの手続き等)、消費者被害の未然防止対策についての研修を行います。	福祉の相談・介護に携わる方
★消費者教育推進事業	・学校における子どもから若者までの消費者教育の推進を支援します。	幼稚園、小学校、中学校、高校、大学、専門学校等の教員

★特に啓発が必要な対象として、啓発を強化している。

■ パネル・ビデオの貸し出し

消費生活に関する啓発や教育に関する教材として、パネルやビデオを貸し出し、日常生活に密接な消費者問題について啓発し、自立した消費者の育成を図っています。

- ・貸し出しの対象は、地域や学校・任意の団体・個人の学習会、研修会
(パネルは、団体のみに貸し出し)
- ・貸出及び返却の際は、消費者情報センターへ来ていただいています。

展示室も自主学習できるスペースに改装していますので、様々な資料をご覧においでください。



出前講座及びパネル・ビデオの貸し出しについては、
NPO法人徳島県消費者協会電話(088-625-8285)までお申し込み下さい。

■ 消費者教育の推進

▣ 消費者大学校

地域の消費者のリーダーを養成する講座です。学習内容は、消費者問題の現状とその対処、くらしと法律・経済・環境、食品、防災等、くらしに関する色々な分野の基本的な知識を講義形式で学び、さらにグループ学習でテーマを選んで研究発表も行います。ここでは、一定期間にまとめて体系的な消費者学習ができます。
また、受講生だけでなく、一般の方にも開放した公開講座もあります。

▣ 消費者大学校大学院

消費者活動の指導者になることができる方を養成する講座です。消費生活専門相談員資格試験の受験程度の高度専門的な内容を講義形式で学びます。
現在開講中で、平成18年7月8日から9月23日までの毎週土曜日に実施してい

ます。

■ 消費者まつり

「知恵と勇気で消費者被害を防ごう」をテーマとし、5月の消費者月間記念行事として、第3回「2006消費者まつり」を開催しました。
この「消費者まつり」では、消費者と事業者と行政が交流し、消費者が有益な情報を得て、「自立した消費者」として自ら選択し、判断できるよう、楽しみながら消費者知識に磨きをかけられることを目的として開催しています。

■ 消費者交流大会

消費生活をはじめ、環境、食の安全、食育、住まいなど、くらしを取り巻く様々なテーマで活動している消費者と消費者団体、事業者、行政がネットワークをつくり、課題解決に連携、協力するために、12月3日(日)にアスティとくしまにおいて開催します。講演やパネルディスカッションの他、様々な団体の活動展示を予定しています。
くらしのサポーターの交流や活動紹介を予定していますので、くらしのサポーター方々のご参加をお願いします。詳しくは、今後のくらしのサポーター通信に掲載しますので、ご覧下さい。